

[一覧へ](#)**大雨と雷及び突風に関する沖縄本島地方気象情報 第2号**

2022年03月17日16時54分 沖縄气象台発表

本島中南部、本島北部では18日は、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒してください。また、沖縄本島地方では、17日夜遅くから発達した積乱雲の下での落雷や竜巻などの激しい突風に十分注意してください。

華中から東シナ海にのびる前線が、18日に沖縄地方を通過する見込みです。沖縄本島地方では、前線に吹き込む湿った空気の影響で、18日にかけて大気の状態が非常に不安定となり大雨となるでしょう。

[防災事項]

<大雨>

沖縄本島地方では、18日明け方から18日朝にかけて、多い所で1時間に60ミリの非常に激しい雨が降る見込みで、18日18時までの24時間に予想される雨量は、多い所で120ミリです。本島中南部、本島北部では、18日は低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒し、土砂災害に注意してください。

久米島では、低い土地の浸水や河川の増水、土砂災害に十分注意してください。なお、久米島では、梅雨前線の活動の程度によっては、18日は警報級の大雨となるおそれがあります。

<雷・突風>

沖縄本島地方では、17日夜遅くから18日にかけて積乱雲が発達し、落雷や竜巻などの激しい突風による被害の起こるおそれがあります。屋外活動などには注意してください。また、発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

今後発表する警報、注意報、気象情報、竜巻注意情報に留意してください。

次の情報は、17日23時頃に発表する予定です。

[▼気象情報の説明を表示する](#)